

中国人留学生に支援金 県日中友好協会



有馬理事長（左から3人目）に学業支援金を手渡した渥美事務局長（右から3人目）
＝浜松市中区の静岡文化芸術大

県日中友好協会は24日、新型コロナウイルスの影響で困窮している中国人留学生を支援しようと、静岡文化芸術大（浜松市中区）や県立大（静岡市駿河区）で学ぶ留学生に学業支援金を贈った。

静岡文化芸術大では同協会の渥美泰一事務局長が有馬朗人理事長

に支援金55万円を手渡した。国の給付金が得られない同大の中国人留学生22人に配られるという。有馬理事長は「困っている学生が救われ、心から感謝する」と謝辞を述べた。

留学生を代表して同大大学院デザイン研究科2年の暢婉君さん（29）は「アルバイト先の休業や感染防止のため働くことができず、家族からの支援も難しい学生は多い。いつか恩返しとして日本社会に貢献したい」と感謝した。

県立大には、留学生24人に計60万円を届け